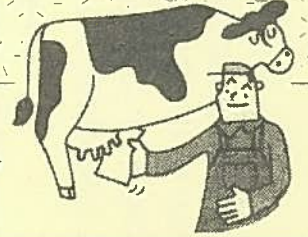


# 四国生乳販連ニュース

四国四県の生産者と連合会をつなぐコミュニケーション紙



## 第3号

発行日/平成15年8月1日  
 発行所/四国生乳販売農業協同組合連合会  
 〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目3番6号  
 TEL 087-825-0289 FAX 087-825-1254  
 編集・発行人/菊川 時彦

### 第三回通常総会開く

四国生乳販連の第三回通常総会を七月二十四日、香川県JAピル会議室で開き、平成十四年度事業報告、平成十五年事業計画、理事の補欠選任などを原案通り承認した。

#### 平成十五年事業方針

四国生乳販連は広域指定生乳生産者団体として、三年目を迎えるにあたり、激変する現状に的確に対応し、四国地域内の酪農経営の安定を図るため、行政庁、関係団体、会員各位のご指導、ご支援を賜りながら、これら酪農に関する諸問題解決に努め、広域指定団体として設立の趣旨を踏まえ、その機能の強化を目指すことといたします。

- 需要に見合う計画生産の推進
- 生乳受託販売の合理化の推進
- 的確な生乳需給調整と安定的な生乳供給体制の確立
- 乳価形成の合理化
- 集送乳事業の合理化
- 補助事業の実施
- 組織の効率的運営

(詳細は4ページ)

通常総会後の理事会において、副会長理事、生乳受託販売委員会委員、(社)中央酪農会議等役員及び委員の選任をいたしました。副会長理事には、和田徳島県酪連代表理事長を選任いたしました。

(社)中央酪農会議等役員及び委員		
中央酪農会議 理事	角藤 毅	
中央酪農会議 評議員	六車 哲郎	柳瀬 一範
生乳取引等委員会 委員	和田 健	菊川 時彦
需給調整等委員会 委員	河内 利文	菊川 時彦
乳質改善推進委員会 委員	宇佐美忠孝	
酪農乳業情報センター事業推進委員会委員		菊川 時彦

(任期は2年)

四国生乳販連・役員 (10名)			
代表理事会長	角藤 毅	愛媛県酪連	代表理事会長
副会長理事	※和田 健	徳島県酪連	代表理事会長
理 事	河内 利文	徳島県酪連	代表理事専務
"	※丸本 正憲	香川県農協	経営管理委員会会長
"	※六車 哲郎	香川県農協	経営管理委員会委員
"	宇佐美忠孝	愛媛県酪連	副会長理事
"	岩川 薫	全農高知県本部	県本部長
"	※柳瀬 一範	全農高知県本部	副本部長
代表監事	湯浅 正治	徳島県酪連	代表監事
監 事	山口 和清	愛媛県酪連	常務理事

※ 新任 (任期は16年7月総会)

平成15年度生乳受託販売委員会委員 (12名)			
角藤 毅	愛媛県酪連	代表理事会長	
和田 健	徳島県酪連	代表理事会長	
六車 哲郎	香川県農協	経営管理委員会委員	
柳瀬 一範	全農高知県本部	副本部長	
井内 仁	徳島県酪連	理事	
松家 富一	徳島県酪連	理事	
佐々木英樹	香川県農協生乳受託販売協議会	委員	
秋山 博文	香川県農協生乳受託販売協議会	委員	
宇佐美忠孝	愛媛県酪連	副会長理事	
飯尾 要	愛媛県酪農経営者協議会	会長	
竹村 進	高知県酪農連合協議会	会長	
橋田 正文	高知県酪農連合協議会	副会長	

(任期は1年)



**第三回通常総会の来賓  
農林水産省の荒川隆  
牛乳製品課長あいさつ**

(要旨)

・今年四月に兵庫が近畿販連に参加して、指定団体の形は整った。指定団体改革はその機能を充実させる段階に入った。

・今後の指定団体の機能強化のあり方について

① 基本乳価の重要性はさることながら、需給の価格反映も考慮に入れた取り組みを期待している。

② 屋上屋を重ねるような組織形態や集送乳合理化など、効率化によって酪農家の負託にこたえる努力が必要である。

③ 酪農をめぐるすべての課題を乳価のみで解決することは不可能で、畜産環境や高齢化、ヘルパーなど個別の政策対応にも生産者の理解拡大の橋渡しをすべきである。

④ 消費者のニーズなど酪農乳業のトップの外の動きに、ぜひとも敏感な産業となり、旧態依然としていられるのかに疑問をもちながら取り組んでほしい。

**平成十五年度乳価交渉について**

十五年度の乳価交渉は生乳の逼迫状況の中で、進めています。交渉の現状について報告いたします。

**一、乳業者の回答状況**

一月末に乳業者に対して値上げ要請の文書を発送しました。乳業者からはそれぞれ、申し入れがあり、乳価については別途、協議するという内容でした。

値上げ要請額は三月三十一日の生乳受託販売委員会に諮り、理事会で生産意欲を喚起し得る取引乳価の実現を目指すということで五円以上と決定しました。

早速、乳業者に以下の二点を文書で要請しました。

・平成十五年度乳価値上げ要請額 五円以上/kg

・平成十五年度乳価については、交渉が決着するまでの間、過去の経過を踏まえ、前年度価格で暫定払いを行うこと。

第一回乳価交渉を三月三十一日にもち、理事会の決定内容を乳業者に要請しました。

四月一〇日、乳業者に以下の二点を文書で要請しました。

・平成十五年度乳価についての回答期限 五月二十日までに回答願いたい。

・平成十五年度乳価については、交渉が決着した後、四月に遡及して決着内容による乳代精算を願いたい。五月二十日に乳業者より回答がありました。その内容は以下のとおりです。

デフレ経済下で生産者が期待している状況にないので、値上げには応じられない。据え置きでお願いしたい。早期決着を図りたい。

**二、全国状況**

今年度乳価交渉の全国的な動きは四国販連のように値上げ幅(五円以上)で要求する広域団体と統一価格で要求する広域団体に分かれており、統一した要求乳価のとりまとめが出来ていません。また、全国連は指定団体ごとに要求水準を決定する方向であります。

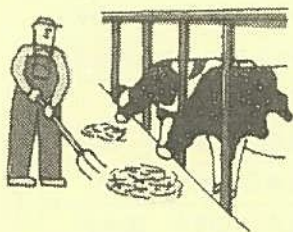
七月七日の乳取の報告ではホクシ

ンは飲用乳価は据え置き、加工向けは三銭値下げ、生クリーム等向けは値下げで決着。別途、七月以降全生乳(学乳除く)に対して三十銭/kgを増嵩が予想される経費の一部として「送乳体制強化対策費」で獲得した。

また、道外向け生乳に対して「送乳体制強化対策費」として大手一社から三十銭/kgの回答を頂いている。なお、都府県の各広域団体は据え置き以上の回答は現在のところ出ていません。

**三、今後の取り組み**

四国販連としては、全国の有力広域団体、全国連の情報等を的確につかみ、具体的な交渉は七月下旬から進めて、ていきますので、会員団体、農協等、生産者の皆様のご支援をよろしく願います。





平成14年度会員別生乳受託販売実績

(単位：t,%)

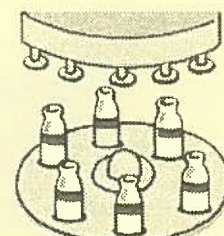
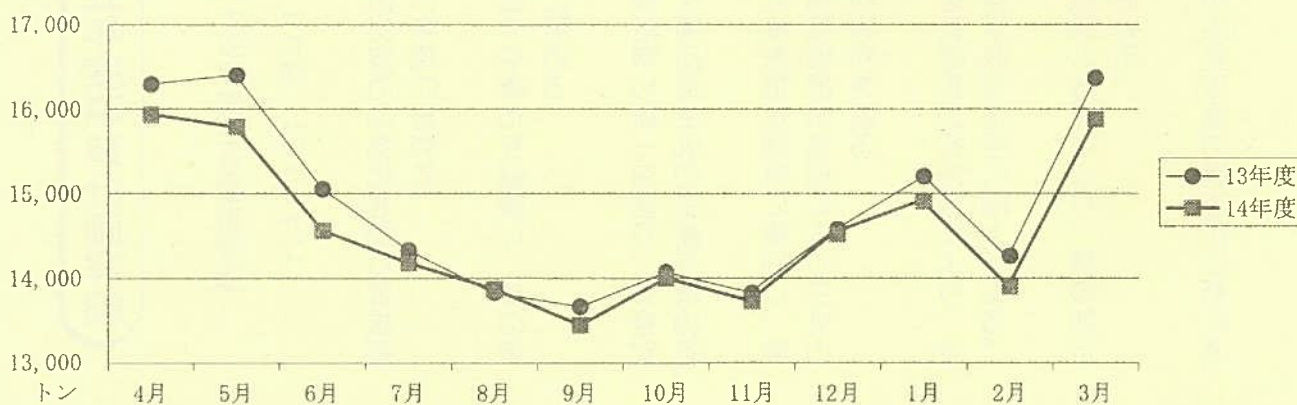
会員名	第1四半期 4~6月	前年 対比	第2四半期 7~9月	前年 対比	第3四半期 10~12月	前年 対比	第4四半期 1~3月	前年 対比	合計	前年 対比
徳島県酪連	14,235	94.6	12,687	95.8	12,493	96.1	13,166	95.1	52,581	95.4
香川県農協	11,748	97.1	10,611	99.3	10,716	98.0	11,117	96.3	44,192	97.6
愛媛県酪連	13,516	98.0	12,111	101.0	12,342	100.7	13,378	98.0	51,347	99.3
全農高知県本部	6,783	98.9	6,056	102.7	6,689	106.7	6,969	103.0	26,497	102.8
合計	46,282	96.9	41,465	99.1	42,240	99.5	44,630	97.4	174,617	98.2

平成14年度用途別販売実績

(単位：t,%)

用途別	第1四半期 4~6月	前年 対比	第2四半期 7~9月	前年 対比	第3四半期 10~12月	前年 対比	第4四半期 1~3月	前年 対比	合計	前年 対比
飲用牛乳向け	40,101	98.0	36,246	97.9	36,917	102.1	36,328	95.7	149,592	98.4
(うち学校向け)	4,079	96.6	2,359	98.2	4,145	96.8	3,605	97.5	14,188	97.1
醗酵乳等向け	2,585	90.2	2,580	76.5	2,494	104.3	2,407	101.1	10,066	91.4
特定乳製品向け	2,386	64.2	1,379	124.0	1,561	58.5	4,702	108.4	10,028	84.7
(うち委託加工向け)	0	-	0	-	77	115.1	96	70.6	173	85.3
生クリーム向け	1,139	569.8	1,201	476.5	1,167	99.4	1,119	104.4	4,626	171.5
チーズ向け	27	87.2	27	191.0	73	166.7	34	247.0	161	156.7
その他向け	44	129.1	32	130.3	28	121.3	40	120.6	144	125.4
総受託乳量	46,282	96.9	41,465	99.1	42,240	99.5	44,630	97.4	174,617	98.2
加工比率	5.2		3.3		3.7		10.5		5.7	

四国地方における生乳生産量の推移



平成15年度会員別生乳受託販売実績

(単位：t, %)

会員名	4月	前年 対比	5月	前年 対比	6月	前年 対比	第1 四半期	前年 対比	戸数
徳島県酪連	4,691	95.8	4,728	97.1	4,362	97.5	13,781	96.8	278戸
香川県農協	3,906	97.4	3,961	98.5	3,688	99.2	11,555	98.4	215戸
愛媛県酪連	4,631	99.0	4,680	102.2	4,313	101.3	13,624	100.8	264戸
全農高知県本部	2,385	101.5	2,384	103.0	2,165	102.1	6,934	102.2	115戸
合計	15,613	98.0	15,753	99.8	14,528	99.7	45,894	99.2	872戸

平成15年度用途別販売実績

(単位：t, %)

用途別	4月	前年 対比	5月	前年 対比	6月	前年 対比	第1 四半期	前年 対比
飲用牛乳向け	12,880	98.1	13,643	98.6	12,948	98.6	39,471	98.4
(うち学校向け)	1,041	103.0	1,527	99.0	1,556	102.0	4,124	101.1
醗酵乳等向け	859	100.2	942	107.8	876	102.5	2,677	103.5
特定乳製品向け	1,452	96.1	751	109.2	278	148.8	2,481	104.0
(うち委託加工向け)	0	—	0	—	0	—	0	—
生クリーム向け	396	96.6	393	109.6	403	108.6	1,192	104.6
チーズ向け	13	170.3	11	100.2	12	138.7	36	132.1
その他向け	13	84.7	13	89.4	11	86.7	37	86.9
総受託乳量	15,613	98.0	15,753	99.8	14,528	99.7	45,894	99.2
加工比率	9.3		4.8		1.9		5.4	

十五年度事業計画詳細

○平成十五年度生乳取扱計画

一七四、九二〇トン

○乳価交渉力の強化を図り要求価格の実現に努める。

○乳価の平準化を協議し、その実現に努める。

○乳質基準の統一を図り、安全安心な高品質生乳の生産を進める。

○配乳権を指定団体に集約し、需給調整機能の強化により生乳の有利販売を図る。

○集送乳経費の軽減等により、生産者手取り価格の向上を図る。

○情報誌の充実により、情報開示を進める。

○飲用牛乳市場の適正化に努める。

